

仙台子ども体験プラザ ブース紹介 七十七銀行

創業から140年以上、私たちの生活・産業に大きく関わり、宮城県の発展を支えてきた七十七銀行。スチューデントシティでも七十七銀行はシティ内の会社への貸付、個人の給与振込、電子マネーへの振替、定期預金の受付など、まさに街のお金を循環させる、心臓のポンプのような役割を果たしています。銀行員の子どもたちは、「お客様の信用」を大事に、誠実かつ正確に仕事を進めています。

【ブースで指導にあたるスタッフの方からのコメント】

子どもたちは初め緊張していて、挨拶の声も小さく、マニュアルを必死で覚えようとしませんが、時間が進むにつれて自分の言葉で話したり笑顔でお客様に対応できたりするようになります。みんなで協力することで各担当の仕事もスムーズになり余裕も出てきます。それが自信となり、仕事への責任感や達成感に繋がっているようです。

銀行は「信用」が第一です。挨拶・言葉遣い・時間厳守等の社会人としての基本をしっかりできるようになることは、信用してもらえる大人になるための第一歩。これからの生活や将来の自分の夢の実現のためにスチューデントシティで体験したことを活かしてほしい、と願いながら活動に参加しています。

